



「グリーンコスモス大賞」等表彰式

1月25日(木)に第32回愛媛コスモスの花コンクール「グリーンコスモス大賞(最高賞です)」と小さな親切「実行章」の表彰がありました。これは、JRC委員会が中心となっていて行っている活動に対して、「小さな親切」運動愛媛県本部から表彰されたものです。

「グリーンコスモス大賞」は、JRC委員会のコスモスの花を広げる活動が認められたものです。潮見小学校で育てているコスモスから種を採って、公民館などを通じて配布をしました。小さな親切「実行章」は、あいさつ運動やごみゼロタイム、イトスギのチャイルドツリーマップづくりなどが認められたものです。

どの活動もこれまで地道に取り組んでいたことで、主体はJRC委員会でしたが、全校で取り組んできたことでもあります。そういったことが、外部の団体に認められたということ、子どもたちは誇りに思っていると思います。ですから、今回いただいた賞は、潮見っ子全員へのご褒美と言えます。

地域と一緒にあって、小中が連携しながら取り組んでいることもありますので、子どもたちの思いを大切にしながら、これまでの活動を今後も継続して取り組んでいきたいと思っております。



キャッチボールをしましょう!

1月22日(月)の朝に大谷翔平選手から贈られたグローブの贈呈式を行いました。体育委員長と副委員長がグローブを受け取り、大切に使うことを全校に伝えていました。

グローブは3つ。1つは左利き用です。子どもの手の大きさに合わせたグローブなので、少し小ぶりな感じですが、軽くて扱いやすい印象があります。

贈呈式で子どもたちに伝えましたが、このグローブは使うことに意味があります。6年生から順に回していきますので、一巡するまでにしばらく時間が掛かりますが、ボールを投げたり、受けたりすることに少しでも関心をもってほしいと思います。キャッチボールは、相手が受け取りやすいように投げなければ成立しません。相手を思いやる気持ちを育てる意味でも、キャッチボールは大事な運動だと思います。運動場でキャッチボールをする姿を見ることはなかなかなかったのですが、それを実現させた大谷翔平選手には、頭が下がるばかりです。

